## 令和5年度

政務活動費 共通経費 整理表

会派等の名称

新奥会

| 政務活動           | 費(共通紹     | 上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上<br>上 | 整理番号  | 02 - 01           |
|----------------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------------------|
| 以伤伯别           | 其 ( 六 ) ) | E負/又山罡垤录                                                                                    | 支出整理日 | 令和 06 年 01 月 28 日 |
| 令和5年度 会派等名 新奥会 |           |                                                                                             | 支出項目  | 調査旅費              |

共通経費額 (按分対象額)

9,000

円

使途: 1/31会派行政視察お土産代(宮城県気仙沼市内3か所)

視察日:1月31日(水)6名参加、2月1日(木)2名参加

| No. | 支出の明細             | 支出日       | 領収書金額 | 対象外 | 対象支出額   |
|-----|-------------------|-----------|-------|-----|---------|
| 1   | お土産代 (気仙沼市役所)     | R06-01-28 | 3,000 |     | 3,000   |
| 2   | お土産代(移住・定住支援センター  | R06-01-28 | 3,000 |     | 3,000   |
| 3   | お土産代 (フリースクールつなぎ) | R06-01-28 | 3,000 |     | 3,000   |
| 4   |                   |           |       |     | 0       |
| 5   |                   |           |       |     | 0       |
| 6   |                   |           |       |     | 0       |
| 7   |                   |           |       |     | 0       |
| 8   |                   |           |       |     | 0       |
| 9   |                   |           |       |     | 0       |
| 10  |                   |           | •     |     | 0       |
|     | 合 計               |           | 9,000 | 0   | A 9,000 |

|      | 連番 | 議席番号 | 議員名   | 割合(B) | 按分額(A×B) |
|------|----|------|-------|-------|----------|
|      | 1  | 2    | 宍戸 直美 | 1/6   | 1, 500   |
|      | 2  | 5    | 佐藤 正典 | 1/6   | 1, 500   |
|      | 3  | 9    | 小野 優  | 1/6   | 1, 500   |
|      | 4  | 10   | 及川 春樹 | 1/6   | 1, 500   |
| 共通経費 | 5  | 12   | 高橋 晋  | 1/6   | 1, 500   |
| 按分表  | 6  | 28   | 加藤 清  | 1/6   | 1, 500   |
|      | 7  |      |       |       |          |
|      | 8  |      |       |       |          |
|      | 9  |      |       |       |          |
|      | 10 |      |       |       |          |
|      | 按  | 分人数  | 6     | 合 計   | 9,000    |

(注意) 按分額の合計は、端数整理 (円未満切り捨て) により共通経費額と一致しない場合があります。

| 備考 |  |
|----|--|
|    |  |
|    |  |



#### (領収書等添付用台紙)

整理番号

02 - 01

#### 視察参加者名簿

#### 令和5年度 奥州市議会 会派視察項目

| 日程 |      | 內容                                                                                                                                                                     |
|----|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | 日時   | 令和6年1月31日(水) 10:00~12:00                                                                                                                                               |
|    | 视察先  | 宫城県気仙沼市役所                                                                                                                                                              |
| 1  | 調査事項 | 人口減少対策、移住定住支援と産学官の学びについて ① 人口減少対策の現状と課題について ② ふるさとワーキングホリデーなど移住定住支援について ③ 地域おこし協力隊について ④ 気値習学びの産官学コンソーシアム及び探究学習につい て                                                   |
|    | H 時  | 令和6年1月31日(水) 13:20~14:20                                                                                                                                               |
| 2  | 視察先  | 移住・定住支援センター(施設見学)                                                                                                                                                      |
|    | 調查事項 | 移住定住支援策について                                                                                                                                                            |
|    | 口時   | 令和6年1月31日 (水) 14:40~16:20                                                                                                                                              |
|    | 视察先  | フリースクールつなぎ(現地視察)                                                                                                                                                       |
| 3  | 調査事項 | フリースクールの運営と課題について ①官民・公民連携の取組みについて ・運営に至った経緯や経過について ・教育委員会と民間との連携について ・フリースクールの長所短所について ②運営理念について ・不登校になる問題をどのように捉えて支援しているか ・子どもが自立して生きて行く為にどのような将来像のもと 学習や生活指導を行っているか |

|   | 日時       | 令和6年2月1日(木) 10:00~11:40                |
|---|----------|----------------------------------------|
|   | 視察先      | 気仙沼地域エネルギー開発(現地視察)                     |
|   |          | 地域エネルギー事業の現状と課題について                    |
| 4 | 湖杏车項     | ①事業として現状の採算性と収益性について<br>②地域おこし協力隊の活動状況 |
|   | WHAT AND | ③木材買い取り制度の現状と地域担い手について                 |
|   |          | ①現状でのガス化発電のメリットデメリットについて               |
|   |          | ⑤地域通貨リネリアの浸透状況について                     |
|   |          | ⑥気仙沼地域エネルギー開発の見学について                   |
|   | 日 時      | 令和6年2月1日(木) 13:00~15:00                |
|   | 视察先      | 共同オフィススクエアシップ (現地視察)                   |
| 5 |          | 共同オフィスの運営とまちづくり会社の連携について               |
|   |          | ① 運営状況や今後の見通しについて                      |
|   | 調查事項     | ② 官民連携の取組みについて                         |
|   |          | ③ 気仙沼まち大学運営協議会について                     |
|   |          | ④ 創業・起業支援及び地域おこし協力隊について                |
|   |          |                                        |

#### 新奥会 5名

| 職名  |   |   | 氏 |   | 名          | 備考             |
|-----|---|---|---|---|------------|----------------|
| 会 長 | 小 | 野 |   | 優 | (おの ゆたか)   | 1/31 の み<br>参加 |
| 副会長 | 高 | 橋 |   | 晋 | (たかはし すすむ) | 1/31 の み<br>参加 |
| 幹事長 | 及 | Л | 乔 | 樹 | (おいかわ はるき) | 1/31 の み<br>参加 |
| 幹事  | 宍 | 戸 | 直 | 美 | (ししど なおみ)  |                |
| 幹事  | 佐 | 藤 | Œ | 典 | (さとう まさのり) |                |

#### 公明党 1名

| 会 長 阿 部 加代子 (あべ かよこ) |
|----------------------|
|----------------------|

#### 有志 1名

| 副議長 | 加 | 藤 | 袸 | (かとう | きよし) | 1/31 の み<br>参加 |  |
|-----|---|---|---|------|------|----------------|--|
|-----|---|---|---|------|------|----------------|--|

| <b>耐</b> | 力費 共通 | A 整理票   | 整理番号  | 05 - 01           |
|----------|-------|---------|-------|-------------------|
| 以伤伯男     | 加其 光地 | 世性其 定性宗 | 支出整理日 | 令和 06 年 03 月 22 日 |
| 令和5年度    | 会派等名  | 新奥会     | 支出項目  | 広報費               |

共通経費額 (按分対象額)

399, 080

円

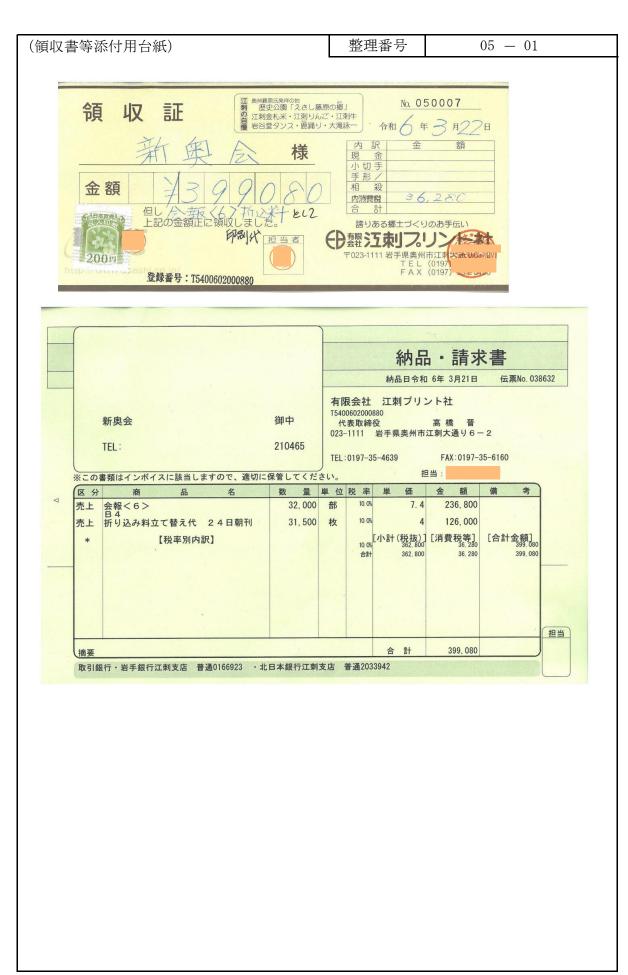
使途: 新奥会会派会報「しんおうvol.6」の発行と配布

| No. | 支出の明細    | 支出日       | 領収書金額    | 対象外 | 対象支出額     |
|-----|----------|-----------|----------|-----|-----------|
| 1   | 印刷、新聞折込料 | R06-03-22 | 399, 080 |     | 399, 080  |
| 2   |          |           |          |     | 0         |
| 3   |          |           |          |     | 0         |
| 4   |          |           |          |     | 0         |
| 5   |          |           |          |     | 0         |
| 6   |          |           |          |     | 0         |
| 7   |          |           |          |     | 0         |
| 8   |          |           |          |     | 0         |
| 9   |          |           |          |     | 0         |
| 10  |          |           | •        |     | 0         |
|     | 合 計      |           | 399, 080 | 0   | A 399,080 |

|       | 連番 | 議席番号 | 議員名   | 割合(B) | 按分額(A×B) |
|-------|----|------|-------|-------|----------|
|       | 1  | 2    | 宍戸 直美 | 1/5   | 79, 816  |
|       | 2  | 5    | 佐藤 正典 | 1/5   | 79, 816  |
|       | 3  | 9    | 小野 優  | 1/5   | 79, 816  |
|       | 4  | 10   | 及川 春樹 | 1/5   | 79, 816  |
| 共通経費  | 5  | 12   | 高橋 晋  | 1/5   | 79, 816  |
| 按 分 表 | 6  |      |       |       |          |
|       | 7  |      |       |       |          |
|       | 8  |      |       |       |          |
|       | 9  |      |       |       |          |
|       | 10 |      |       |       |          |
|       | 按  | 分人数  | 5     | 合 計   | 399, 080 |

(注意) 按分額の合計は、端数整理 (円未満切り捨て) により共通経費額と一致しない場合があります。

|  | 備考 | 印刷代 32,000部×7.4円×消費税 |
|--|----|----------------------|
|  |    | 新聞折込代 31,500部×4円×消費税 |
|  |    |                      |
|  |    |                      |
|  |    |                      |





#### 奥州市議会新奥会 会報

# しんお



議会は「言論の府」として議論を尽くすことが求められるところであり、市民の声に耳を傾け、 その上で奥州市の未来に向かってどういう判断を下すべきなのか。今回の任期2年目にあたる令和5年度は、議会の 存在意義を問われる一年であったと思います。この間、新奥会は議論の矢面に立って取り組んできたつもりです。また、将来を見据えて日 頃の活動にも取り組まなければなりません。奥州市のまちづくりの姿を、自分たちでも考えていくための研鑽にも努めて参ります。

### 令和5年度 新奥会行政視察報告

#### 令和6年1月31日 ◉気仙沼市・人口減少対策、移住定住支援と産学官の学び 令和6年1月31日 ◉一般社団法人「フリースペースつなぎ」

気仙沼市の特徴的なまちづくりの体制について学んできました。

人口減少対策では未来人口会議を立ち上げ、その中には専門家・有識者、 地域代表者だけではなく、女性や高校生といった様々な人たちが参加し、い ろんな意見が聴取されて施策が立案されているとのことでした。

移住定住面ではお試し移住制度の導入の他、ふるさとワーキングホリデー として、地元の産業を体験してもらうプログラムも提供しています。

奥州市の課題の一つである地域おこし協力隊については、これまで33人 を任用してきており、現在でも13人の方が着任しているとのこと。前述し たふるさとワーキングホリデーの体験者の中から協力隊になった人もいると のことでした。

また、高校再編の流れを地域の課題として認識し、県に先んじて、経済 界まで巻き込んだ学校教育の在り方検討会議が作られ、それがその後に続く 産官学連携の出発点となっているようです。加えて、学校外での探求学習を サポートするプロジェクト探求部を設置しており、地元NPOともしっかり と連携を図っておりました。

「行政が市民と距離感を詰め、同じベクトルを持ってこれまでやってき た」というお言葉がとても印象的でした。





代表理事を務める中村みちよさんが平成25年2月に不登校の子どもや引 きこもりの若者が安心して過ごせる居場所として設立しました。「つなぎ」 では不登校児童の学校復帰を前提にした支援ではなく、あくまで、その子自 身が本来の心を取り戻し、元気になることを目的としており、子ども達の意 見を聞きながら活動しているそうです。

最近は増え続ける不登校の要因にSNSやオンラインゲームがあげられる が、必ずしも悪ではない、逆にそれが無くなれば孤立し、孤立は最悪の結果 を生むことになると言えます。SNSやゲームは社会と繋がっているとい う、その子にとってのコミュニケーションツールであり、大人がそれを理解 し、次のステップを一緒に考えてあげることが大事なのだそうです。

そして何より、課題は運営費です。無償化にしたいそうですが、教育法で 定められた学校と違うため、公的支援は得られず、親御さんから負担金をも らい運営せざるを得ない状況とのことです。ここについて、是非とも国に教 育の制度を変えてもらい、フリースクールも義務教育の選択の一つとして、 無償化を実現したいとのことでした。



なぎ代表のみちよ氏のお話を伺う



#### 令和6年2月1日◉気仙沼地域エネルギー開発株式会社

震災後、復興の街に再生可能エネルギーの考えの元、復興計画事業とし て、間伐材のガス化発電を、全くの一から始めたとの事。当市では捨てられ ている間伐材を地元の林業家から市場価格より高く買い取り、それをチップ に加工し、乾燥させ、ガスを取り出し燃料として発電機を回し、冷却水とし て出て来た熱湯を温泉の補助熱として提供する地域エネルギー循環型の画期 的な取り組みを行っています。

また、間伐材買い取り時に地域通貨を発行し、協賛する地域の商店に森の 恵みが循環する仕組みを作りました。驚くのは、林業家をゼロから育てると 言う、前向きな人づくりの考え方と、全くの未経験のガス化発電を導入し、 多くの失敗をしながら、現在では24時間稼働で年間稼働率90%以上と言 う、驚異の数値を出しているとのこと。簡単に、ガス化発電といいますが、 国内での成功事例はあまり無く、このような事業を行っている自治体は、全 国に無いとの事です。

本市では、令和2年度に黒滝温泉における木質バイオマスガス化発電を停 止しています。国では2050年までにカーボンニュートラルを実現するとし ており、奥州市でも新年度にGX推進室を設置しますが、着実に遂行される よう引き続き調査にあたって参ります。





震災後からの地域エネルギー循環ができるまて

### 令和6年2月1日◉移住・定住支援事業と気仙沼まち大学

気仙沼市では、一般社団法人まるオフィスと言う会社に、気仙沼移住・定 住支援センター湊の業務を委託しています。移住定住支援センター湊の業務 内容としては、相談窓口・空き家パンク・仕事の相談・お試し移住・SNS を活用した情報発信と周知・交流会の開催等、活発な取り組みをしていま す。中でも、お試し移住では、空き家体験・イベント参加・漁業短期研修等 滞在型のお試し移住等の多彩なお試しを提案し、市内に滞在する際には、家 質補助を行っています。

気仙沼市は、連続テレビ小説「おかえりモネ」で紹介された事もあり、全 国的にも名前が知られている自治体ですが、仙台市との賃金格差が激しく、 その穴を埋める作業に困惑しているように感じました。ただ、有り余る自然 資源と、大島等の観光資源、コンパクトにまとまった地域性等と、内陸に住 む者にとっては、魅力的な自治体である事には変わりなく、加えて震災後、 気仙沼湾岸横断道や気仙沼大島大橋の開通など、交通の便が非常に良くなっ ています。また、市独自の気仙沼まち大学構想を進めており、さまざまなプ ログラムを展開し、しくじり先生と称した地域の経営者の考えや工夫等を講 座の中に加えた魅力ある学びの場があり、若者の考えを取入れる活動には、 市長と若者の距離感の近さを感じました。



気仙沼移住定住センターの取り組みを伺う



共同オフィススクエアショップの運営

#### 新奥会議員活動報告



教育厚生常任委員会として取りまとめた「中途失明予防か ら始める健康増進」に関する政策提言書を9月に提出いたし ましたが、言いつ放しで終わることなく、少しでも実現可能なものを委員会の中で絞り込み、その成果の一つとして、国民健康保険の健康診断項目の中に、目に関するものを限定的ながらも盛り込んでいただくことができました。

一般質問では、6月に「町内会・自治会に対して、役員のなり手不足・高齢化対策としてのデジタル化支援について」 や、「自主防災組織の現状について」取り上げましたが、元 旦の能質半島地震を受けて、2月では「自主避難所に関して、 平時からの取り組みについて」質し、その中で地域の運動会

行事が廃止される流れの中で、防災運動会という取組を紹介 させていただきました。その他にも、「子どもの権利」や「部 活動の休日移行」「カヌー競技の推進について」も取り上げ てきました。

また、この一年は議会における議論を関われた一年だった また、この一年は議会における議論を関われた一年だった と思います。メイブルの取得の是非に係る議論に始まり、ひ めかゆ温泉への補助や、黒濱温泉の源泉汲み上げ修繕に関し ては修正動議の提出者を務めました。市民の中にも様々な考 え方があり、それを汲み上げ議論を尽くすことを心がけた 年でした。

高橋 晋

江刺豊田町二丁目 総務常任委員 議会広聴広報 委員長 議会運営委員 議会運営委員 市政調査会 幹事 国際リニアコライダー誘致 推進議員連盟 幹事

2期目の2年目が過ぎました。2年間、議会広聴広報委員 長を務め、全国23の市・町議会からの視察に対応、議長マ ュフェストの実現に取り組みました

9月議会一般質問では「やさしい日本語」の普及を全市民 にを市長に質問。災害発生時に外国人へ情報を伝える、難し い日本語を簡単な言葉に言い換える、わかりやすい日本語 の普及を訴えました。さらには、「江刺フロンティアパーク॥」 を起爆剤にでは、住宅確保や通勤時間帯における交通渋滞解

12月議会一般質問では「江刺地域の医療をどのように捉えているのか」を市長と、病院管理者に質問。県立江刺病院

が廃止されるようなことになった場合、市として奥州市東部 の地域医療をどう考えるのか。産科の医師を招致するために 行動をしたのかを質しました。 このほか、総務常任委員会の一員として、人口減少の問題

は当市の大きな課題の一つと捉え、「移住者や上書を贈かす」ことを活動のテーマに、「移住・定住施策に関する政策提言書」を12月に提出しました。

大瀧詠一顕彰活動では、引き続き水沢江刺駅構内の「南い わて交流プラザ」で常設展示を開催。大瀧稼一さんの出身地、 梁川地区の文化祭でも企画展を展開し、検証に努めました。

及川 春樹

(54歳) 水沢羽田町字明正 在業経済常任委員 議会改革検討委員長 市政調査会 幹事 国際リニアコライダー誘致 推進議員連盟 幹事長 炭州金ケ崎行政事務組合議会議員

懸念されていた新小谷木橋東側交差点に信号機が予定通り 設置され、ホッとしているところです。ただ新橋近くの東中 通北交差点も、昨年の県内ワースト2位に入っており、引き 続き注意が必要です。また、昨年報告した北上川無堤防地域では、事業実施が決まっても引き続き要望は必要ですので、 市長はじめ担当課、該当地区の同僚議員と共に「北上川治水 対策」「国道4号線東バイバス整備促進等」について、8月24 日に国土交通省をはじめ他省庁等の中央要望をしてきました まだ計画が示されていない場所もあり、これまでと同様に努 めてまいりたいと思います。

〇6月定例会「水沢江刺駅の周辺環境整備と利活用について」

- ① 「まちづくりにおける行政と地域の役割りについて」 ② 「都市交通拠点としての役割について」「人材育成につ いて」
- ③ 「地域産業を担う人材育成について」 O12月定例会「情報共有の在り方ついて」
- 「市民の知る権利と行政の知らせる義務について」
- ② 「デジタル化が果たす役割について」 ③ 「民間企業との情報共有について」
- また委員として産業経済常委員会から「奥州市のものづく り産業の振興に関する政策提言」を致しました。

佐藤 正典 水沢真城字垣ノ内 総務常任委員 議会改革検討 委員

市政調查会 幹事 奥州金ケ崎行政事務組合議会議員

#### 【利益が循環するように】

一般質問は次の様に致しました。

気仙沼市には、間伐材を活用した、再生エネルギーの会社 があります。採算が取れていて、それを元に地域通貨を出し、 地域が潤い、循環型の社会を作り出す事に貢献していました。 本市でも黒滝温泉のガス化発電で失敗例がありますが、同じ ガス化発電での成功例が身近にある事に驚きます。成功の背 景にあったのは、街を良くしたいと言うしっかりとした理念 でした。ガス化発電の魅力は、静かで場所を選ばない事と、 広い場所を必要としないメリットがあります。副産物の熱湯 も魅力的です。この循環型を奥州市に導入できないかと、取 り組みを初めています。

#### O活動報告としては、

総務常任委員会、委員として「移住定住施策に関する政 策提言書」の作成に関われた一年でした。様々な先進事例 と向き合い、初めての委員会として、先輩に学びながら、 想いを入れられた提言書になったと感じております。

#### 〇一般質問では、

地域おこし協力隊の増員、結婚支援、環境問題、健康寿 命の延伸、投票率向上、森林資源問題を取り上げ、議論させて頂きました。今後は、これらを深堀りしながら、本市が良い方向に進んで欲しいと、現状に向き合っておりま

宍戸 直美

(43歳) 水沢東上野町 In 2年目は引き続き、不登校支援に関して提言しました。適 応指導教室「フロンティア奥州」の拡充を働きかけ「フロンティ ア奥州えさし」が令和6年5月に開設予定となりました。 の他、学びの多様化学校(不登校特例校)の設置や、自宅や他の施設等での AI ドリルを活用した学習や、オンライン授業 も出席扱いとなるよう働きかけました。現在は教育委員会と 学校長、保護者の連携がとれれば出席扱いとする方針。教育 委員会HPへの不登校支援に関する情報も公開されています。

また、立地適正化計画に関わるその後の再生計画につい 未来を担う若者の育成と若者が持続可能な活躍が出来る 社会の構築のため、エリアマネジメントの導入とともに官民

連携型の産学官による取り組みを求めました。特に、中高生 による地元企業と連携した探求学習では、自分達が暮らすま ちは自分達で作るというきっかけにもなり、郷土愛が育まれ るためまちづくりは人づくりのもと、教育大綱を策定の上、 まちづくりに教育を取入れるよう提言。その他、運転士確保 とオンデマンド交通による効率的な公共交通を目指すこと 部活動の地域移行について、説明会の実施と受け皿となる団体や指導者の育成を目指すことを提言しました。

今後は、偉人のまちである奥州市独自の人材育成から生業 がうまれ、中心市街地の賑わい創出に力を入れ、まちの活性 化につなげたいと思います。

新たな任期を迎え、2年が経過しました。倉成市政はこの2年間を種まきの期間と話さ 耐たな圧倒を使え、& 中が原因しました。 着成市政はこの2 中間を健康を切り間と高され、未来羅針館図を奥州市のグランドデザインとして発表しました。 我々会派は、奥州市のグランドデザインの作成を求めてきましたので、一定の理解は示しますが、 拾え切れていない奥州市の魅力はまだまだあると思います。

メイブルの今後の活用問題、座科無き新病院建設の方向性等、課題は山積していますが 市民の皆様のより良い暮らしを目指して、倉成市長の市政運営を買してまいります。市民 の皆様の声を良くお聞きし、より良い奥州市の発展を目指して頑張って参ります。引き続 きご支援のほどよろしくお願いします。













 会報Vol.1
 会報Vol.2
 会報Vol.3
 会報Vol.4
 会報Vol.5

 ①私たちの地域
 ①奥州市の財政
 ①雪吉被吉報告
 ①4年間を振り
 ②新たな議員を返って
 迎えて